

No.222

秋雨が続き、通勤途中の肌寒さに夏の終わりの物悲しさを感じます。夏から秋にかけて発生する台風が去れば、心地よい秋風を感じることができるでしょう。スポーツ、読書、芸術を楽しめる秋は、とても過ごしやすい季節。今年の秋も住友金属の様々な活動の様子をお届けできればと思います。

今月のマンスリーレビューは、みなさまが利用される鉄道や飛行機で活躍している私たちをご紹介します。

2010年に開業する成田新高速鉄道の新型スカイライナーに、私たちが開発した鉄道車両用アクティブサスペンションが採用されることになりました。振動を抑制して快適な乗り心地の実現を目指しています。

航空機用エンジンに使用されるチタン合金棒およびチタン合金ピレットが、世界最大級のエンジンメーカーであるロールス・ロイス社殿の認定を取得し、私たちのチタン合金が、世界の鍛造メーカーを通じてロールス・ロイス社殿に販売可能となりました。

みなさま、思い思いの秋をお過ごし下さい。

目次

● 最速なのに、揺れが少なく快適

鉄道車両用アクティブサスペンションが、成田新高速鉄道を走行する京成電鉄(株)殿の新型スカイライナーに採用決定

● 世界市場向けチタン合金事業拡大への布石

ロールス・ロイス社殿より航空機用エンジン向けチタン合金の認定取得について

● 最速なのに、揺れが少なく快適

＜鉄道車両用アクティブサスペンションが、成田新高速鉄道を走行する京成電鉄(株)殿の新型スカイライナーに採用決定＞

2010年に開業する成田新高速鉄道を走行する京成電鉄(株)殿の新型スカイライナーに、私たちの開発した鉄道車両用アクティブサスペンションが採用されることになりました。

成田新高速鉄道は、都心の京成上野駅から京成高砂駅を経て、北総線の現在の終点である印旛日本医大駅から先に新線を整備し、成田空港までを結ぶ新しいアクセスルートです。新線区間を、在来線としては最速の時速160kmで運行し、現在51分かかると見込まれる日暮里駅から空港第2ビル駅間を15分短縮し、わずか36分で結びます。



京成電鉄(株)殿 新型スカイライナー

この路線の開業にあわせてデビューする新型スカイライナーは、世界的に活躍中のファッションデザイナーでありプロデューサーである山本寛斎氏のデザインで、スピード感溢れる凛々しい車両です。

「速く走っても、快適で揺れない」という京成電鉄(株)殿の高い目標を実現するために、このたび当社のアクティブサスペンションが、新型スカイライナーの先端車両と最後尾車両に導入されることになりました。現在、最速時速110kmで運行されているスカイライナーより、時速50kmのスピードアップをしながらも、より揺れの少ない車両を目指しています。

このアクティブサスペンションは、東日本旅客鉄道(株)殿の東北新幹線に世界で初めて使用された装置で、新幹線以外では小田急電鉄(株)殿の特急型車両、愛称「VSE」のロマンスカーの一部に採用されています。

この装置は、現在広く使用されているダンパー等による衝撃や振動の振幅を吸収する装置と違い、外部からの振動とは逆方向の力を発生させ、振動を積極的に打ち消すようにコンピュータで制御されるサスペンションです。従来方式と比べて、揺れが半減するというすぐれた振動制御装置です。

今後、アクティブサスペンションを搭載した新型スカイライナーは、日本の表玄関である成田空港と都心を結ぶ京成電鉄(株)殿のフラッグシップになります。

アクティブサスペンションがもたらす快適な乗り心地が、国際空港の旅客サービスになくてはならないものとして評価されたことで、今後ますますこの装置の使用が拡大していくと期待しています。

● 世界市場向けチタン合金事業拡大への布石

＜ロールス・ロイス社殿より航空機用エンジン向けチタン合金の認定取得について＞

このたび、航空機用エンジンに使用される私たちのチタン合金棒およびチタン合金ピレットが、世界最大級のエンジンメーカーであるロールス・ロイス社殿の認定を取得しました。この結果、私たちの生産するチタン合金が、世界の鍛造メーカーを通じてロールス・ロイス社殿に販売可能となり、同社の、特にアジアにおける部材供給拠点を拡充に貢献することができました。尚、ロールス・ロイス社殿による本認定は、外販用チタン合金棒およびチタン合金ピレットとしては、日本企業で初の認定です。

ロールス・ロイス社殿は航空機用エンジンで世界シェア約22%*と推定されており、私たちは今回の認定取得が、航空機用エンジン向け市場へチタン合金事業を拡大していく重要なステップとなるものと考えています。

私たちは、チタン合金の開発を約20年前から始め、国内の航空機用エンジンメーカーの認定を取得して実績を積んできました。国内メーカーのシェアは世界のわずか約6%*であり、航空機向けを一層強化するにあたり、住友商事(株)と(株)大阪チタニウムテクノロジーズの協力を得て海外大手のエンジンメーカーの認定取得に取り組んできました。

私たちは、航空機分野をはじめとして世界的に成長するチタン市場の中で、チタン事業を更に伸ばしていくため、本年4月1日にチタン事業本部を設立しました。一方、私たちの交通産産品カンパニーは、鉄道・自動車分野においてすでにお客様から実績を高く評価されています。航空機分野への取り組み強化により、空陸両方の輸送関連分野で、ブランド力を一層強化していきます。

* 出典 : (社) 日本航空宇宙工業会「平成十九年度版 世界の航空宇宙工業」

Copyright Sumitomo Metal Industries, Ltd. All rights reserved.